

## マウスボタンを使用した簡易な信号入力方法

マウスボタンスイッチの状態を読み取り、信号の有無を簡単に検出することができます。

マウスを分解して下図のようにスイッチに並列にトランジスタを接続します。ベースに適切な信号を入力するとボタンが押された状態になるのでこれを VBA で読み取ります。

参考までに自作 GM 管からの信号を検出してみました。下記 URL のプログラムと実験結果をご覧ください。

入力信号を工夫することで様々な実験に応用ができると思います。

トロン半減期測定実験は三門氏によるものです。

詳しくは下の URL をご覧ください。

[http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/mouse\\_thoron.xlsm](http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/mouse_thoron.xlsm)

[http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/mouse\\_thoron\\_64.xlsm](http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/mouse_thoron_64.xlsm)

[http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/geiger\\_picture.pdf](http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/geiger_picture.pdf)

[http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/mouse\\_GM.pdf](http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai-renkei/information/files/mouse_GM.pdf)

